

## 正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

### 使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。  
ガス器具本体の正面に貼つてある銘板（ラベル）に表示のガスの種類とお使いのガスが一致しているかを必ず確かめてください。



- 使用ガスによる切替え  
ガスには都市ガス14種類およびLPガスの区分があります。使用地区の変更等で、使用ガスが変わる場合は部品の交換や調整が必要となります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、転居先のガスの種類を確認の上、お買上げの店またはもよりのガス会社にご相談ください。この場合調整・改造に要する費用は有償となります。

### 使用場所についてのご注意

- 特に風当りの強い場所に置かれる場合は、残りの火の時に火が消える恐れがありますので、曲いをして風がふき込むのをふせいでください。
- 背面が可燃性の場合、防火のため消防法に合わせた15cm程度すきまをあげてください。

### ガス洩れ予防

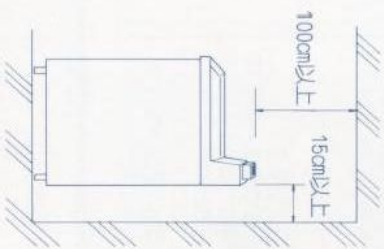
ガスホースをご使用の場合は、1年に1回以上検査をし、取替を行うってください。ゴム管が古くなりますと、元栓や器具栓から抜けやすくなったりのび割れてガス洩れの原因になります。

### やけどの注意

使用中、使用直後は排気筒周辺は熱くなりますので、手を触れたりしないでください。

### 換気のご注意

フライヤーはガス消費量が大いので、換気フードを取付けるなど十分な換気をするよう注意してください。



## 器具の設置

### お使いになるまえに

1. フライヤーストポールをまわして、本体を水平に据付けて下さい。
2. 次にゴムホース又は鉄管を接続します。ゴムホースを使用の場合は必ずホースエンドの赤線のところまで差し込み、ホースバンドをしてください。なお、ゴムホースはあまり曲すずに、長さ3m以内でお使いください。

**お使いになるまえには、一度油槽に水を入れ、沸騰させて、きれいにしてください。**

3. 油槽に水がのこらないようハンドルを2～3回動かして完全に排水してください。そして油槽内の水分を充分にふきとって下さい。
4. 背面が可燃性の場合、防火のため消防法に合わせた15cm程度すきまをあげてください。

5. 油槽内に濃赤仕切網（**濃赤仕切網**）を正しく入れてください。

※ 黒い板の特徴は、良くお読み下さい。

6. 油圧の中に、こし網を正しく入れて、本体排油口の下に押し込んでください。

7. 加熱棒が正しい位置についていることを確認して下さい。そうじの際、この加熱棒には触れないようにして下さい。正しい温度管理ができます。

